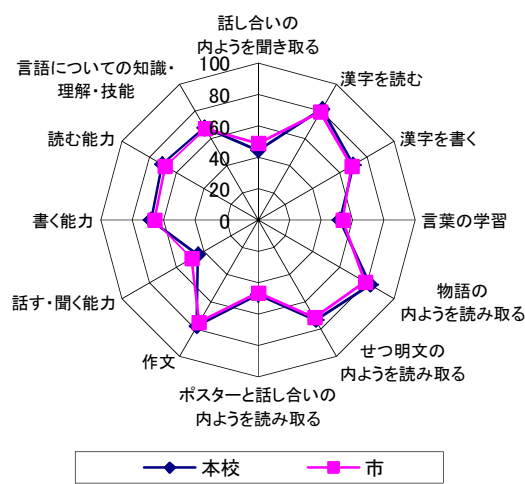


宇都宮市立清原東小学校 第4学年【国語】問題の内容別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度	
		本校	市
問題の内容別	話し合いの内ようを聞き取る	44.3	48.8
	漢字を読む	81.6	79.3
	漢字を書く	69.9	68.8
	言葉の学習	52.0	53.8
	物語の内ようを読み取る	82.3	78.7
	せつ明文の内ようを読み取る	73.4	71.6
	ポスターと話し合いの内ようを読み取る	47.3	46.3
	作文	77.9	75.1
観点別	話す・聞く能力	44.3	48.8
	書く能力	68.2	65.9
	読む能力	70.6	68.4
	言語についての知識・理解・技能	68.0	67.2



★指導の工夫と改善

問題の内容	本年度の状況	今後の指導の重点
話し合いの内ようを聞き取る	・平均正答率は、市平均を下回っている。 ・話の中心や内容の聞き取り、互いの考えの相違点や共通点を考えながら、話し合おうとすることの正答率が低かった。	・人の話をきちんと聞く経験を多くさせるために、その機会をできるだけ多く設けるようにする。 ・話し方の指導をし、伝えたいことを明確にして、分かりやすく話すことができるようにする。
漢字	・平均正答率は、市平均を上回っている。 ・前学年、現学年の漢字の読みで正答率が、市平均よりも高かった。	・朝の学習や家庭学習において、漢字練習や読書の機会を多く設け、定着を図る。
漢字を書く	・平均正答率は、市平均を上回っている。 ・前学年、現学年の漢字の書きの正答率が、市平均よりも低いものがあった。	・家庭学習において、漢字練習や言葉の意味調べ等を行い、あらゆる機会に、いろいろな方法で数多く練習させ定着を図る。
言葉の学習	・平均正答率は、市平均を下回っている。 ・連体修飾語の理解で市平均よりも高い。 ・ことわざの理解、漢字辞典の使い方の理解で市平均よりも低かった。	・漢字辞典の使い方に習熟させ、より一層の定着を図る。 ・国語辞典を活用する機会を増やし、語彙の拡張を図る。
物語の内ようを読み取る	・平均正答率は、市平均を上回っている。 ・登場人物の気持ちの読み取り、場面の様子や登場人物の気持ちの変化の読み取りで正答率が高かった。	・朝の学習や家庭学習で読書をするのを勧め、文学的な文章に慣れ親しむ機会を多くする。 ・登場人物や場面の様子に注意して、丁寧に読み進めるような活動を設定し、読解力を高める。
せつ明文の内ようを読み取る	・平均正答率は、市平均を上回っている。 ・文と文のつながりを考えながらの文章の読み取りで正答率が市平均よりも、やや低かった。	・説明文の学習では、段落ごとに要点をまとめ内容を理解するとともに、段落と段落の関係をとらえさせて、文章全体の構成を考えさせるような学習活動を増やしていく。
ポスターと話し合いの内ようを読み取る	・平均正答率は、市平均を上回っている。 ・資料を読み取り、適切な言葉を使って文を書き直すことの正答率が高かった。	・資料を的確に読み取り、それをもとに内容をまとめたり、考えを表現したりする活動を設定し、活用する力を高める。
作文	・平均正答率は、市平均を上回っている。 ・指定された二段落構成で文章を書くことはできたが、自分の意見とその理由を区別して書くことの正答率は低かった。	・目的に応じて文章の書くことや指定された構成で文章を書くことの習熟を図る。